

2025年3月10日
株式会社 三菱UFJ銀行

MUFG・新規事業創出プログラム「Spark-X」における 障がい者雇用共創事業(名称「チャレンジドバンク」)のサービス実証開始について

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ(代表執行役社長 亀澤宏規、以下MUFG)は、新規事業創出プログラム「Spark X」において事業化検討中の障がい者雇用共創事業(名称「チャレンジドバンク」)の、株式会社三菱UFJ銀行(取締役頭取執行役員 半沢 淳一、以下 当行)によるサービス提供(以下 本サービス)を2024年11月より開始しました。

本サービスでは、お客さまとなる企業のご担当者様と協働し、障がい者雇用の場を創り上げていくことをコンセプトとしております。障がい者従業員に配慮したオフィスに専門知識を持つ人材が常駐し、就労定着面のサポート及び業務に紐づいたスキルアップ支援を提供することで、障がい者従業員の安定就労と育成・戦力化を支援するサービスで、既に複数社にご利用いただいております。追加募集しております。

昨今、サステナビリティ開示の拡大と、人的資本経営の重要性の高まりから、障がい者雇用への関心が増えています。一方で、多くの企業は法定雇用率の引上げへの対応等において、人的リソースの配置やノウハウの獲得、オフィス環境の整備といった点で課題を抱えており、これらの課題の重要性は高まっています。本サービスは、当行のインフラ・ノウハウをお客さまに提供することで、これらの課題解決を企業と共に目指す取り組みです。

MUFGは「世界が進むチカラになる。」を存在意義(パーパス)とし、また中期経営計画の柱に「社会課題の解決」を定めています。今後、本サービスを多くのお客さまに提供することで、企業の障がい者雇用の促進に貢献することを目指してまいります。



本件に関するお問い合わせ先
株式会社三菱UFJ銀行 広報室
TEL : 03-5218-1814